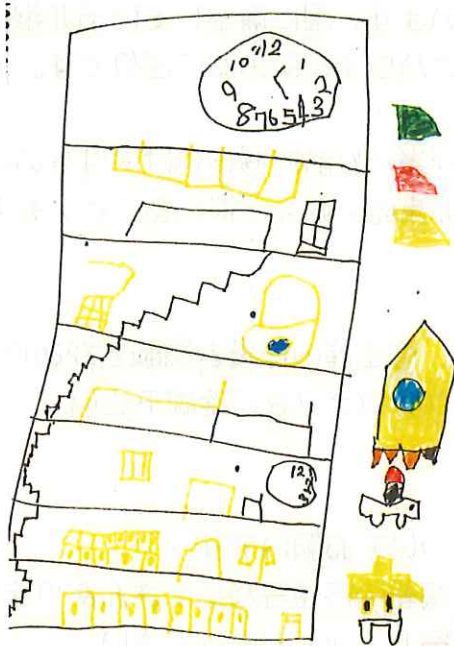


はっとこどもえん

えんだより

2022ねん

4期：9月1日～10月9日



絵：5歳児（マンションの絵）

社会福祉法人 種の会

幼保連携型 認定こども園 はっとこども園

〒657-0855

神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14

TEL：078-805-3810

FAX：078-805-3820

携帯：080-3033-1952

Mail：hat@tanenkai.jp URL：<http://www.tanenkai.jp/>

種の会 法人本部Mail：tanenkai@jupiter.ocn.ne.jp



- ★ 9月1日（木）の給食は、非常食を食べます。
9月1日は「防災の日」です。また、この日を含む1週間が「防災週間」と定められています。園に備蓄している非常食を使用して、お昼の給食はビスケットとパウチご飯のおにぎりです。おやつは、豚汁うどんです。
災害時にはすべてが当たり前にあるわけではないこと、このような日もあるということ、非常時に備え「慣れること」を大切にしたいと思います。

- ★ 9月3日（土）に、園主催の保護者懇談会があります。
詳細はチャイルドケアウェブをご確認下さい。

- ★ 職員室への入室についてお願いします。
職員室には、個人情報の書類等がたくさんあります。
ご用の際は、職員室ドア前でお呼び下さい。

- ★ 運動会は、10月8日（土）です。
渚中学校の体育館で行ないます。（現地集合、現地解散）
それに伴い、運動会のおけいこが始まりますので、9：15までの登園のご協力をお願いします。また、ケガ防止の為、こまめにツメを切って下さい。



正しく恐れつつ、行事を大切にします！

園長 芹山

新型コロナウイルスは、オミクロンという変異株に変化し、従来よりも強い感染力で子どもへの感染例も増加しています。園内においても7月から8月にかけて、園児・保護者・職員の総感染者数は過去1番多い状況となりました。発熱や咳や喉の痛み等の症状があるとの連絡はありますが、重症化していないようです。幸いなことに社会的にも重症ケースは減多にないようです。今後も感染者は出ると思いますが、皆さんが重症化せず健康でいてほしいと願っています。ちょうど1年前は県内で1,000人を超えたことが話題で緊急事態措置が取られていました。今は約10倍にあたる10,000人前後の感染者が1日に発生することがありますが、専門家の意見を踏まえた行政の判断では、社会的な行動制限は現時点で設けられておりません。そのため9月3日の懇談会は予定通り開催致します。多くの保護者のご参加をお待ちしております。

はっとこども園の第4期は、運動会へ向けた期です。運動会は当日に注目されがちですが、当日よりもその過程を大切にしていきます。行事は子ども達に変化や潤いを与えてくれます。私たちは、子どもが主体的に参画できる活動となるよう働きかけます。子ども達からは期待感を持っている姿や、そのプロセスにおいて喜びや感動、時には悩みながら、一定の達成感を共に味わっている様子も見受けられます。この間、子ども達はいろいろなコトに関心を持ち、子どもなりに立案して主体的に実行する姿があります。

例えば、日頃のふれあい遊びにおいて取り組まれていることです。誰とでも2人組や3人組になって、子ども同士で相談しながら決められたルールで楽しんだり、子ども達自身が夢中になってくると「こうしよう、あーしよう」と目をキラキラさせながら意欲的にアレンジして発展させたりすることもあります。

幼児クラスでは、自分達の取り組みを動画で撮ってほしいという要望も出ます。その動画をクラス全体で振り返ることもあれば、少人数になって話し合いに活かすような場面もあります。2歳児でも5歳児でもオトナの役割は、子ども自らがハードルを乗り越えて道を進んでいけるような手伝いをする事、子どもの力をいかに引きだすかを考えることであると思っています。このように動画を見て子どもが“自己評価”し、子ども自身がどうしたらよりよいかを思考し、試行することが大切であると考えています。

どうしてもオトナたちは、活動を積み重ねていくと、結果や出来栄えに拘りすぎてしまうということがあるかと思っています。過重な期待は負担になるばかりでなく、時には園生活の楽しさが失われてしまうことに繋がりますので、子どもの姿や生活の流れから見て適切な配慮が必要とも考えています。そこで園では「オフ日」という運動会の取り組みを一切しない日を設けています。このような日を設けることによって、保育者も子どもも“出来栄え主義”に陥らずに気持ちを整えやすくなると考えています。

大切なことは当日までの間、普段の生活では体験できないような、葛藤、諦めずに挑戦し続ける心、競ったり、協力したりする経験です。当日も子ども達の心の動きに注目していただければと思っています。そして温かいご声援をお願い致します。



子どもの生活の中で育つ「科学する心」

主幹保育教諭 橋本

まだまだ暑い日が続いていますが、耳をすませばセミの声はもう聞こえず、草の中からコオロギやキリギリスの声が聞こえてきます。コロナの中で人間界は右往左往している中、自然界は毎年変わらず四季が変化していると感じさせられます。園庭では、太陽に向かって咲き誇っていたひまわりは頭（こうべ）を垂れ終盤を迎えようとしています。しかしこれは、一つひとつの花の中にたくさんの種ができているからで、次の年に命を繋げているのです。生命の尊さですね。そんな自然界を園庭や公園など身近なところで、子ども達は発見したり遊びの中に取り入れたりお世話をしたりと、心がドキドキワクワクと動くようなたくさんの感動体験をしています。「不思議だな」「おもしろそう」「やってみよう」という思いを受け止め、毎日の保育のなかで子ども達の視点に立って興味や関心を引き出し、広げ深めていき、学びや育ちに繋げていきたいと考えています。

そこではとことども園では、今年度はソニー財団が推奨する「科学する心を育てる」という研究テーマに沿って色々な角度から保育を進めています。保護者の皆様も公園に行ったり、登降園の行き帰りの道であったりと生活のあちらこちらで見つけることができる「科学する心」を一緒に育てていきませんか。

科学する心ってどんなこと？

＜豊かな感性と想像性の芽生えを育む＞

- ・すごい！不思議！と身の回りの出来事に驚き、感動し、想像する心
- ・自然に親しみ、自然の不思議さや美しさに驚き、感謝する心
- ・身近な動植物に親しみ、様々な命と共生し、人や自然を大切にすること
- ・くらしの中で「人や、もの、出来事」とのかかわりを通して、物を大切にすること
人としての守る道を身に付け、感謝する心や思いやりの心
- ・遊び、学び、そして共に生きることを喜ぶ心
- ・「身近な出来事、人、もの、自然」との関わりを通して「なぜ？どうして？」と不思議に思い考える心
その答えを見つけ、分かった喜びを味わう中で育まれていく好奇心や創造性
- ・自分の思いや考えを、さまざまなかたち（身体表現、言葉、音、造形・絵画、ものづくりなど）で表現し、考え・創り出していき喜び、やり遂げる意欲
(そこから生まれる過程全体を視野にいれています)



色が変わった！

赤・青・黄の3つの色のことを三原色といいます。これらの色の混ざり合いによって色々な色が生まれます。緑・紫・橙…
絵の具遊びで手や筆・色の付いた水で遊ぶ中、新しい色ができるたびに「うわー、すごい色が変わった」「ブドウみたいになった」「今度は何色になるかなあ」創り出す喜び、不思議と思う心。これも科学する心ですね。

そーと そーと…それっ！

暑い中一層の暑さを感じさせられるセミですが、子ども達にとっては宝物を見つけたように目はキラキラとしています。「捕まえられるかなあ」というドキドキ感「捕まえるためにはどうしたらいいんだろう…」と工夫し考える力、捕まえた時の「やったー！」という達成感「すごい！」という感動。これって科学する心ですね。こんなに身近なところで科学する心は見つかります。



〇さい
おひさまぐみ

おかの のつそ
岡野 能宗
ふじむら たたら
藤村 多良

〇歳児 4期 夏から秋へ（9月1日～10月9日）

- 【ねらい】 個々に合った生活リズムの中で、季節の移り変わりを感じる。
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪おおきなたいこ ♪大きな栗の木の下で など
- 【わらべうた】 ♪おてぶしてぶし ♪せんべいせんべいやけた など
- 【主な活動】 感触遊び（片栗粉・わかめ・トイレットペーパー・高野豆腐など）
絵の具（赤）
- 【食育】 きのこと（9月） 柿（10月）（参加できれば）



夏！はじめてのことをたくさんしたよ



プールでは、シャワーの水を怖がったり、プールの中に入ることに少し戸惑ったりする子もいました。しかし、回数を重ねるごとに子ども達の笑顔が見られ、全身で水の感触を楽しんでいました。氷や寒天、はるさめ遊びは、初めて触れるものばかりでしたが、抵抗なく掴んで触れる子、指先でちゃんと触ってみる子、ちょっと苦手な子など新しい一面を見ることができました。4期も様々な感触を一緒に楽しみたいと思います。



できることが増えたよ

指先が器用になり掴む、握る、離すといった細やかな動きができるようになりまし
た。様々な種類のポットン落としを用意すると、興味を持ち集中して遊ぶ姿が見られ
ます。

タッパーの蓋に穴を開け、様々な玩具を掴まんで入れることができるようになって
います。お友達がしているのを見て私もしたいと「あ、あ！」と言葉で伝えようと
し、お友達もそれに反応して言葉を返したり。取られそうになり怒ったり、またいつ
の間にか一緒に遊んでいたりと、少しずつ子ども同士の関わりも増えてきて微笑まし
く思います。したいこと、してほしいことを言葉や動きで表現してくれるようにな
り、より一層気持ちを受け止め保育者やお友達との関係を深めていけるように関わっ
ていきたいと思っています。





1さい
おひさまぐみ

おかの のうそ
岡野 能宗
ふじむら たたら
藤村 多良

1歳児 4期 (9月1日~10月9日)

夏から秋へ

- 【ねらい】 園庭遊びや食材などから季節の変化を感じよう
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪山の音楽家 ♪大きな栗の木の下で など
- 【わらべうた】 ♪せんべいせんべいやけた ♪ここは てっくび
♪かれっこ やいて など
- 【主な活動】 感触遊び (片栗粉・わかめ)・トイレットペーパー遊び・
絵の具 (赤)
- 【食育】 きのこと (9月) 柿 (10月)



夏を楽しみました

3期では、プール遊びをしました。最初は隅から見ていたり、手で水を触って楽しんでいたりする姿が多く見られました。しかし、回数を重ねるごとに、身体全体を水につけて足をバタバタさせたり、シャワーの水を頭から浴びに来たりと、だんだんと大胆な遊び方になっていきました。

また、寒天や春雨などの感触遊びも楽しみました。春雨遊びでは、指先を使って春雨を掴もうとしている子、コップの中に入れてフォークですくったり、食べる真似をする子など、様々な姿が見られました。寒天遊びでは寒天の表面を撫でるようにして、表面の感触を楽しんでいたりと、握りつぶした感触を楽しんでいたりとしました。寒天遊びが終わった後に「せんせい、つめたかった！」と教えてくれる子もいました。夏ならではの感触遊びを楽しむことができました。



友達と一緒に楽しいね

夕方にリトミックを行なっています。その中で、子どもたち同士の関りが見られるようになってきました。先日のリトミック中のエピソードを紹介します。

みんなの様子を、隅の方でニコニコしながら座って見ていたA君。「親子でメリーゴーランド」という、複数人で手を繋いで回る音楽が流れると、張り切って立ち上がり、B君に手を伸ばします。B君もA君に手を伸ばし、2人で目を合わせながら、笑顔で手をつなぎながら、くるくると回っていました。「お友達と一緒にやりたい」「お友達と一緒にだから楽しい」そんな姿を4期でも大切にしていきたいと思います。



2さい
なぎさぐみ

なじ原・やまもと・まえだ
梶原・山本・前田

4期（9月1日～10月9日）

- 【テーマ】 秋探しをしよう
- 【主な活動】 マーカー遊び 絵の具遊び
- 【うた】 ♪とんぼ ♪うんどうかい ♪きのこ
- 【わらべうた】 いっちくたっちく もぐらどん
- 【集団遊び】 2人組でルールのあるゲーム遊び
- 【園外保育】 さんぽ（HAT内・近隣の公園）
- 【食育】 そうめんかぼちゃ
～かぼちゃとそうめんかぼちゃを比べて触ってみよう～



～プール～

「プールだ！やったー！」と大喜びの子ども達。「つめたくてきもちいー！」と嬉しそうにする子や、実際にプールに入ると顔に水がかかって嫌がる子など様々な姿が見られました。プールの中で動物になりきって遊んでいると自然と肩までプールの中に浸かるようになり、顔に水がかかることが苦手だった子も、回数を重ねていくうちに笑顔が増えてきていました。手や足で水をバタバタして水しぶきをあげることも楽しんでいました。



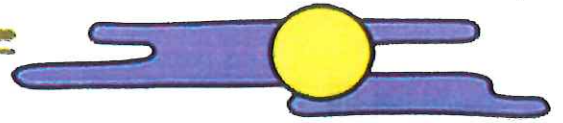
～クッキング～

なぎさ組で育てているミニトマトを収穫し、そのミニトマトを使ってクッキングをしました。育てたミニトマトを触ったり、匂ったりした後、半分に切ったミニトマトとツナと手作りドレッシングをボウルに入れて子ども達と混ぜました。「おいしくなーれ♪」と言いながらみんなで作ったサラダは、「おいしー！」「おかわりほしい！」と大絶賛でおかわりが無くなる程たくさん食べていました。自分達で育てた野菜で作ったサラダは、とても美味しかったようです。



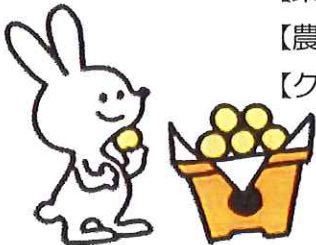


いずみ 登橋
和泉・高橋



4期（9月1日～10月9日）

【テーマ】	色々な友達と触れ合おう 秋の訪れを感じよう
【絵画・造形】	はさみ・のり遊び ～ススキを作ろう～ 絵の具遊び ～色々な空の色を知って表現しよう～
【うた】	♪つき ♪きのこ ♪とんぼのめがね ♪虫のこえ ♪やまの音楽家 ♪うさぎのダンス
【ふれあい遊び】	リトミック、人数集め（2人組、グループ）、ゲーム遊び
【楽器】	タンバリンのリズム打ち
【農育】	冬野菜の苗植え・水やり
【クッキング】	お月見クッキング



プール遊び

雨天の関係で中止となる日が続きましたが、子ども達の入りたいという思いが届き、無事プール遊びをすることができました。初めての大きなプールで、ワクワクドキドキしていた子ども達。最初は緊張していましたが、回数を重ねるごとにプールの楽しさを感じ「顔に水をつけてみようかな」「もぐってみたい」と、お友達と一緒に挑戦したり水のかけ合いっこをしたりして楽しむ姿がありました。自由遊びでは、玩具の宝石をバケツに集めたり、ジョウロを使ってシャワーのように掛け合ったりして楽しんでいました。



色水遊び

赤・青・黄・白の4色の絵の具を使って色水遊びをしました。「赤色と黄色を混ぜたらどうなると思う？」と問いかけて混ぜてみると「オレンジになったー！！」とワクワクした顔や驚いた顔、不思議そうな顔など、子ども達のたくさんの表情を見ることができました。その後ジュース屋さんごっこが始まり、「ぶどうジュースください」「りんごジュースはいかがですか？」と子ども同士でイメージを共有し、言葉のやり取りをしてごっこ遊びを楽しむ姿がありました。



4期は運動会に向けた取り組みが始まります。いろいろなお友達と触れ合えるよう、今後も関わっていきます。



4さい
そらぐみ

竹箒



4期 (9月1日~10月9日)

- 【テーマ】 運動会・お月見
- 【製作】 パラバルーン作り・粘土 (お月見)
- 【うた】 ♪つき ♪むしのこえ ♪すうじのうた
♪てのひらを太陽に ♪はしるのだいすき
- 【農育】 さつまいもの水やり・草抜き
- 【運動会】 とんでくくって・パラバルーン

ボディペインティングでへんしん!

ボディペインティングを行ないました。4色の絵の具 (赤、黄、青、白) に順番に触れていき色の混ざりを楽しむ子や、手やお腹からどんどん絵の具を広げて塗っていき、鏡の前で自分の姿を確認している子などそれぞれの姿が見られました。絵の具が苦手な子もいることを理解しながら「つけてもいい?」と嬉しそうに聞き、子ども同士で背中や腕などにつけ合いをして笑い合っている姿から、友達を思いやる気持ちを感じました。また、目元だけを残して全身に絵の具をつけて変身したり、好きな色を作って塗る子がいたり、子ども達の溢れるアイデアに成長を感じました。



“なつやさい” どうする?

クラスで育てている夏野菜が実ったのでみんなで収穫をしました。毎回、収穫した野菜をどうするか子ども達と決めていきます。1回目はクッキングでピザ作りをしました。ピザの写真を見ながら「ピーマンはお花の形みたいに切りたい」「そのまま切ったらなるかな?」などと切り方を決めて包丁で順番に切っていました。トッピングは、ケチャップを多めに塗ってみたい「顔みたいにしたよ」と野菜の乗せ方を工夫したりする姿が見られました。

2回目に収穫した野菜は、少し塩をかけて野菜そのままの味を味わいました。野菜が苦手な子も自分達で育てた野菜ということもあるのか少しだけ食べてみたい、食べてみると「おいしかったからおかわりが欲しい」とおかわりしたりする姿が見られました。

引き続き、子ども達と一緒に水やりや草抜きをしながら植物を育てる楽しさや、成長を喜ぶことができればと思います。





5さい
かもめくみ

なかに
中谷

4期（9月1日～10月9日）

- 【テーマ】 秋～季節の変わり目を感じよう～
- 【絵画・造形】 とんぼ作り
- 【うた】 ♪とんぼのめがね ♪きみのこえ ♪つき ♪ともだちになるために
- 【ピアニカ】 だいすきなパン・かえるのうた
- 【運動会に向けて】 組体操・競技・リレー
- 【食育】 お月見団子クッキング
- 【農育】 夏野菜の収穫

カレークッキング

お泊り保育に向けて、5回カレークッキングを行ないました。1回目はお調理の先生に「美味しいカレーの作り方」を教えてもらい、みんなで一緒に作りました。2回目からはお泊り保育のチームに分かれてカレー作りをしました。具材も子ども達が決め、1000円、電卓、買い物袋を持って買い物へいざ出発！話し合っって決めた具材をカゴに入れていくと1000円オーバーに。どうするか話し合いが始まりました。自分の入れたい具材がそれぞれあるのでなかなか決まらない時もありましたが、回数を重ねるごとにお友達に譲る姿が見られたり、「じゃあ次はこうしよう」と子ども達で決めることができたりと、成長を感じました。少しずつ変わり種の具材を入れてみたり、水の量を変えてみたり、子ども同士で話し合い、美味しいカレーを研究していました。はじめは自分のことでいっぱいだった子ども達も、途中からはお友達のことに気付き、みんなで協力してカレー作りを楽しむ姿がありました。これからもお友達と協力できるように関わっていきます。

水遊び～プール～

楽しみにしていたプールが始まり、プールの日には「今日プールやんね！」と朝からワクワクしている子ども達。「キャー」「冷たい！」と言いながら嬉しそうに水に浸かって、とっても良い表情で遊んでいました。今年度は途中からそら組・かもめ組合同で「かに」「くじら」「いるか」の3つのグループに分かれ、意欲別に行ないました。グループは子ども達自身で選び、それぞれ自分のペースに合わせて水遊びを楽しみました。



フリーのせいせい

ふくやま
福山

はっとこども園にあるゲームをいくつか紹介したいと思います。単純なものから、記憶力や相手の動きを読むゲームなど、いろいろなものがあります。ゲームを通して、社会性やコミュニケーション・人間関係なども育てています。ご家庭でも、毎日の就寝前や休日のちょっとした時間など、ご家族のふれ合いの時間の参考にして頂ければと思います。

レインボースネイク

2歳～

偶然性のゲームなので、小さい子から大きい子まで楽しめます。順番にカードを裏返し、顔・胴体・しっぽが繋がると、へびをゲットできます。たくさんのカードをゲットできた人が勝ちです。



動物さがし

3歳～

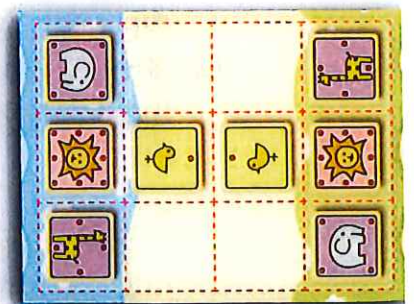
赤・青・黄・緑・紫の5色といぬ・ねこ・うま・うし・やぎの5種類の動物から、いなくなった動物を探します。一番上のカードをめくり、そのカードにいない動物を早く見つけた人がカードをもらえます。色や形を見分ける力も培います。



どうぶつしょうぎ

4歳～

3×4マスの中に駒を並べてスタート。ライオンをとるか、相手の一段目に入ると勝ちというゲームです。本将棋はわからない・苦手という子どもも大人もすぐにルールを覚えて楽しむことができます。



カルテット

5歳～

配られたカードから、同じ種類のカード4枚を集めていきます。ほかのプレイヤー1人を指名して、カードを要求できます。そのプレイヤーは、カードを持っていた場合は渡さなくてはなりません。誰がどのカードを持っているのか、みんなのやりとりにも注目して、かけひきや計画性も必要になってくるゲームです。



台所の先生から

いわさち
岩瀬

簡単ふわふわもちもちヨーグルトパン

：材料：＜8個分＞

- ・ホットケーキミックス・・・200g
- ・プレーンヨーグルト・・・150g
- ・スキムミルク・・・大さじ2
- ・牛乳・・・大さじ1
- ・ドライプルーン（レーズンでも良い）・・・50g
- ・サラダ油・・・適宜
- ・粉砂糖・・・適宜



：作り方：

- ① プルーンを小さくカットします。
- ② ホットケーキミックスにスキムミルク・ヨーグルト・牛乳・プルーンを加えよく混ぜ合わせます。
- ③ オーブンを175℃～180℃に温めておきます。
- ④ 鉄板にクッキングシートを敷き、サラダ油を塗ったスプーンで②をすくって間隔をあけて置いていきます。
- ⑤ オーブンに入れ約10分焼き、薄く焼き色が付いたら取り出し、粉砂糖をふるって出来上がりです。

プルーンには、鉄分が多く含まれています。食物繊維も多く含まれているため整腸作用もあります。

ヨーグルトと一緒に摂ることで、タンパク質やカルシウムなどの吸収の効率がよくなるのでおすすめします。残ったプルーンは、豚肉や鶏肉を焼いてソースとしても使えます。

クッキング動画は、ホームページに公開していますのでご覧いただき、作った感想をぜひお聞かせ下さい。

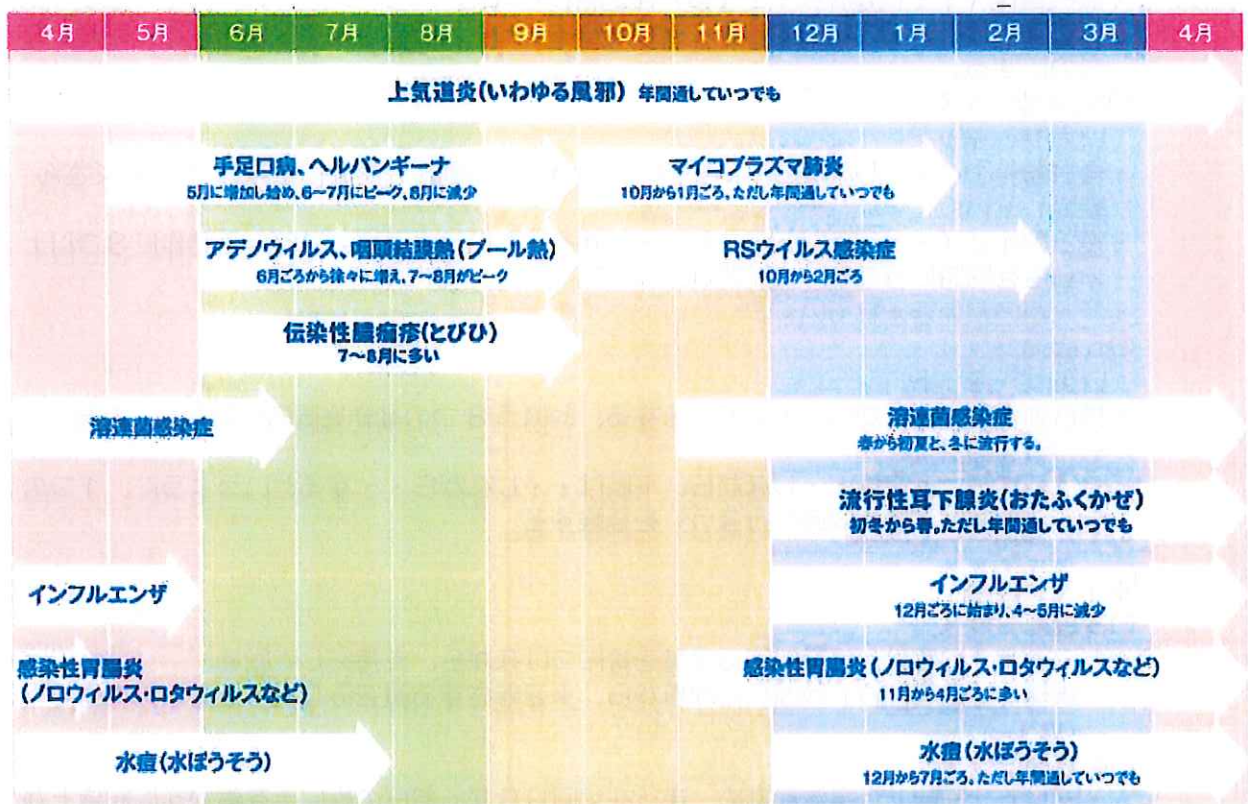


ほけんだより 4期 (9月1日～10月9日)

看護師 森崎 榎木

まだまだ残暑が残る今日この頃。夏に受けたダメージで、日頃の疲れも出るところです。コロナの爆発的な感染に加え、様々な病気も起きてきます。効果的な睡眠、適度な運動、バランスの良い食事で免疫力を高めていきましょう。

子どもに多い病気の年間カレンダー



病名	潜伏期間	感染経路	症状、経過
溶連菌感染症	2～5日	飛沫、接触感染	突然の高熱、のどの痛み、嘔吐、いちご舌。熱が下がると皮膚が膜状に剥けてくる。
手足口病	3～6日	飛沫、接触、経口感染	手、足、口腔内に水疱ができる。発熱は軽度。口内炎がひどいと食事がとりにくい。
とびひ	2～10日	接触感染	虫刺され、あせもなど掻きむしって細菌が付くと水疱、膿疱になり、かゆみが強い。膿疱が破れ新しい皮膚に広がる。
RSウイルス	4～6日	飛沫、接触感染	発熱、咳、鼻水などで発症し、1週間程度で回復・保育園児は1歳までにほとんど初感染する。特に0歳児は重症化することがある。生涯何度もかかる。

ウェルネス体育遊び

体育講師：難波 美穂

9月からは、運動会に向けての活動も始まり、体育遊び以外の時間でも、運動を行なう機会が増えてきます。サーキット運動の中に運動会に向けての取り組みの基礎を、組み込みながら実施していきます。

【取り組みとねらい】

サーキット運動

○3 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作（・・・しながら・・・する）を経験していく。
- ・これまで行なってきた基本動作（渡る・登る・ぶらさがる・走る・跳ぶなど）を確かなものにする。

○4 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作①（・・・しながら・・・する、という2つの動作を同時に行なう。）をたくさん経験していく。
- ・複合動作②（・・・しながら・・・して・・・する。というように、ひとつの動作に3つ以上の動きを同時に行なう。）を経験していく。
- ・二人組の動作を入れていく。

○5 歳児クラス

U型サーキット

- ・複合動作②（・・・から・・・して・・・する、という3つの動作を同時に行なう）を確かなものにする。
- ・複合動作③（上肢は・・・しながら、下肢は・・・しながら・・・するというように、1つの動作に上肢と下肢を同時に行なう）を経験する。

ポイント指導

○3 歳児クラス

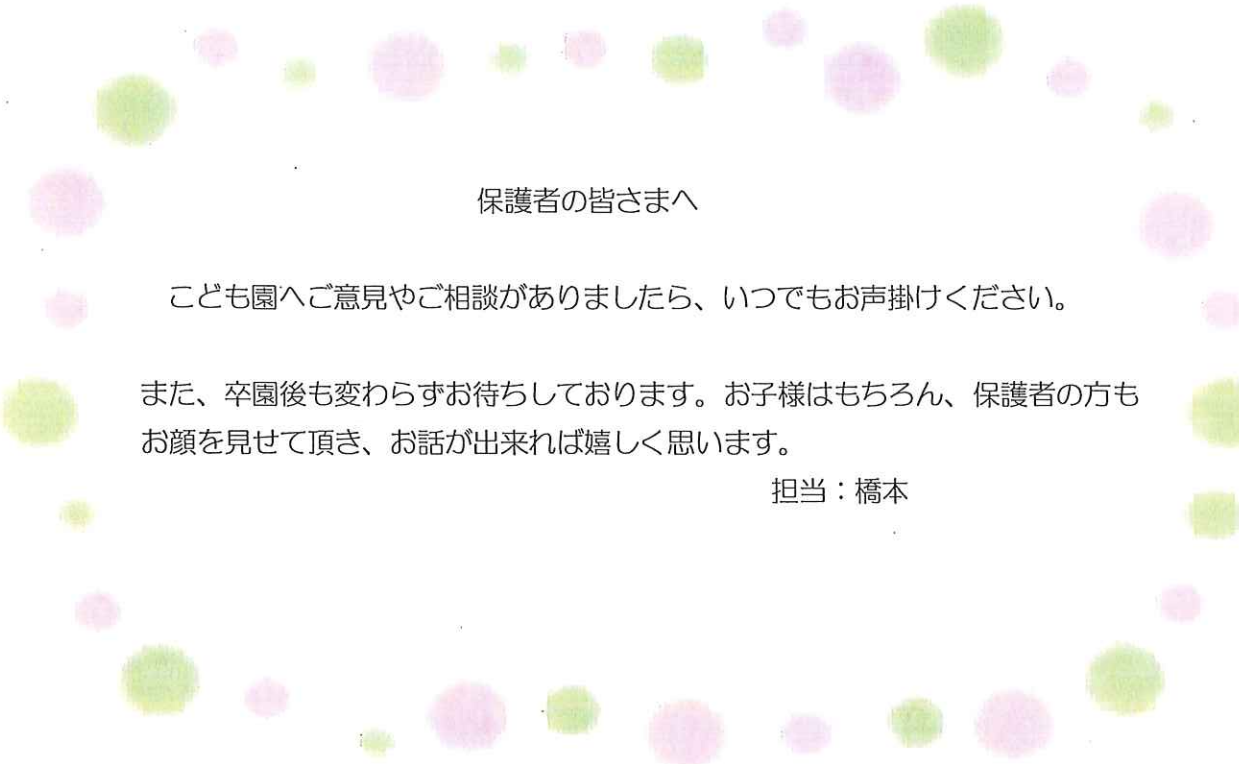
- ・マット「前回り」⇒前に回る感覚を身につけながら、支持をして回る。
- ・鉄棒「足ぬき回り」⇒ぶらさがりから、手を離さずお腹をみながら足を入れて回る。

○4 歳児クラス

- ・マット「前転」⇒身体を丸め、まっすぐ回りながらお尻の横に手を着かずに起き上がる。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から両足踏み切り、跳び箱を押しながら身体を支える。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒跳びつきから腕支持までを行ない、手首を回しながらお腹を見て回る。

○5 歳児クラス

- 4 期の前半・・・組体操（1人技から6人組までを行なう）
- 4 期の後半・・・
- ・マット「後転」「側転導入」⇒後ろに回った後、足の裏で立つ。側転の導入では、横に回転する感覚を身につけていく。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒両足踏み切りから、足を開き跳び箱を押しながら体重移動を行ない跳び越す。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒腕のひきつけと蹴り上げのタイミングをつかむ。
「逆上がり」⇒けり足と、振り上げのタイミングを合わせて回る。



保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本